

に・ぜろ・に・いち パソコン甲子園2021

第19回全国高等学校パソコンコンクール

募集要項

【改訂版】

1 開催趣旨

全国の高校生及び高等専門学校生等が、情報処理技術における優れたアイデアと表現力、プログラミング能力等を競い合うことにより、生徒自身のスキルアップを図るとともに、情報化社会を支える人材の裾野を広げることを目的として開催します。

2 募集部門

《プログラミング部門》

制限時間内に出題された問題に対する解答プログラムを作成し、得点や正確さを競います。

《モバイル部門》

2021テーマ『これからのスクールライフ～新しい放課後～』

テーマに基づき Android 搭載のスマートフォンに対応した“夢のある”アプリを企画・開発し、その総合的なプロデュース力を競います。

《いちまいの絵CG部門》

2021テーマ『これからのスクールライフ～新しい放課後～』

テーマに基づき制作された1枚のCG（コンピュータグラフィック）作品を、「独創性」「インパクト」「技術力」「テーマを生かし切れているか」の4項目に重点を置き、表現力や芸術性等を総合的に審査し、入選作品を決定します。

なお、国際交流を目的とした高校生国際部門※¹も開催します。

※¹ 詳細については、高校生国際部門共催者である「ASIAGRAPH」のウェブサイト

(URL: <http://www.asiagraph.jp/sp.html>) で確認ください。

参加申込の際は、必ず各部門の競技要項にて詳細を確認してください。競技要項はパソコン甲子園の Web サイトからダウンロードすることができます。また、その他の連絡事項も随時パソコン甲子園の Web サイト上に掲載しますので、定期的に確認してください。

3 参加資格

2021年度において、日本国内の高等学校及び高等専門学校の新3年生まで並びにこれらと同等と認められる学校の者。

4 各部門の表彰

(1) プログラミング部門

本選成績により以下の賞および副賞を授与します。

グランプリ（福島県知事賞）	1チーム
賞状及び副賞（奨学金として30万円）	
準グランプリ（実行委員会会長賞）	1チーム
賞状及び副賞（奨学金として20万円）	
第3位（実行委員会会長賞）	1チーム
賞状及び副賞（奨学金として10万円）	
第4位～第8位	各1チーム
賞状及び副賞	
審査委員特別賞	1チーム
賞状及び副賞（奨学金として5万円）	
新人賞	該当チーム
賞状及び副賞	

※ グランプリ、準グランプリ、第3位の受賞チームには、一般社団法人情報処理学会及び一般社団法人電子情報通信学会より若手奨励賞が授与される予定です。

※ 「新人賞」は、早期からの参加奨励のため、1年生同士で構成されたチームの中で、予選成績および地域性を考慮して授与されます。

※ 副賞として奨学金のほか協賛企業からの提供品等が授与される予定です。

(2) モバイル部門

本選審査結果により以下の賞および副賞を授与します。

グランプリ（福島県知事賞）	1チーム
賞状及び副賞（奨学金として30万円）	
ベストデザイン賞	1チーム
賞状及び副賞（奨学金として10万円）	
ベストアイデア賞	1チーム
賞状及び副賞（奨学金として10万円）	

※ グランプリ受賞チームには、一般社団法人情報処理学会及び一般社団法人電子情報通信学会より若手奨励賞が授与される予定です。

※ 副賞として奨学金のほか協賛企業からの提供品等が授与される予定です。

(3) いちまいの絵 CG 部門

①CG 部門

期日までに提出された作品の審査結果により以下の賞及び副賞を授与します。

優 秀 賞	3 点程度	賞状及び副賞 (奨学金として 3 万円)
3DCG 賞	1 点程度	賞状及び副賞 ※3DCG の技術を用いた作品が対象
佳 作	15 点程度	賞状及び副賞

※ 副賞として奨学金のほか協賛企業からの提供品等が授与される予定です。

②高校生国際部門

期日までに提出された作品の審査結果により、優秀作品に賞を授与します。

5 本選

今大会は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、例年会津大学で開催していた本選をオンラインで開催します。開催方法等詳細については、各競技要項を確認してください。

(1) 開催期日

2021 年 11 月 13 日 (土) ~ 14 日 (日)

(2) 開催方法

オンライン開催

(3) 開催場所

参加者が在籍する学校を原則とする。

(4) 参加費用

無料

(5) その他

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底し、開催します。

6 審査委員 [敬称略]

筧 捷彦	東京通信大学教授、早稲田大学名誉教授、 公益財団法人情報科学国際交流財団理事長、 特定非営利活動法人情報オリンピック日本委員会理事長 U-22 プログラミング・コンテスト審査委員長
山口 文彦	長崎県立大学教授
林 信行	テクノロジージャーナリスト・コンサルタント、James Dyson 財団理事、 金沢美術工芸大学客員教授、グッドデザイン賞審査員
及川 卓也	Tably 株式会社 Technology Enabler
高橋 延昌	会津大学短期大学部産業情報学科 准教授
北本 雅久	会津大学短期大学部産業情報学科 講師、グラフィックデザイナー

7 参加申込について

- (1) 学校長の許可を得た上で、責任者となる担当職員（プログラミング部門の場合は監督者）と連名で申し込んでください。なお、同一職員が複数のチームを担当しても構いません。
- (2) ひとりの生徒が複数の部門に重複して参加申込することができます。ただし、同一部門において同じ生徒が複数のチームに所属することはできません。
- (3) 一校当たりの参加申込チーム数及び応募数に制限はありません。
- (4) 大会申込み、参加に係る経費（郵送料、通信料等）については、参加者の負担とします。

8 個人情報及び著作物の取扱いについて

- (1) 主催者がパソコン甲子園の開催に際して得た個人情報は、適正に取り扱い、無断で第三者に提供することはありません。ただし、パソコン甲子園本選出場者及び「いちまいの絵 CG 部門」の入選作品の作者については、参加申込書等に記載の内容に限り大会運営や広報のために公表します。
- (2) パソコン甲子園会場で開催される競技に参加した選手の「学校名」、「生徒氏名」、「学年」の情報と、参加校が提供した又は主催者が撮影した選手等の写真・動画は、本大会に関する情報発信を目的として、パソコン甲子園の Web サイト、配布用パンフレット、大会レポート等に掲載します。
- (3) 大会を通して提出いただいた作品（ソースコード、アプリケーション、プレゼン資料、いちまいの絵 CG 作品等）の著作権は参加者に帰属します。それらの提出物は、主催者が大会運営等に役立てるため、パソコン甲子園事務局が許諾した新聞・雑誌・テレビ・ラジオ・出版物・ウェブサイト等で、公開・使用することがあります。

9 問い合わせ先

パソコン甲子園事務局

〒965-8580 福島県会津若松市一箕町鶴賀字上居合 90 会津大学内

【メールアドレス】 pc-proj@u-aizu. ac. jp

【電話番号】 0242-37-2532

【ファックス番号】 0242-37-2546

【公式 Web サイト】 <https://u-aizu. ac. jp/pc-concours/>